

『Mind Charging』

第 201 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 1 月 30 日

映画：ワイルドスピードシリーズ 『ドミニク(ヴァイン・ディーゼル)』の名言



仲間には背は向けない、たとえ向けられても。

映画『ワイルドスピードシリーズ』の主要キャストである『ドミニク・トレット(ヴァイン・ディーゼル)』の名台詞です。このシリーズのファンであればもちろん知っているくらい、かなり支持を受けている台詞です。私もこの映画は観たことがありますが、劇中でも家族や恋人を非常に大切にしているドミニクらしい言葉だと感じます。

人間関係の中で、悲しいことですが“裏切られる”という経験をしたことがある人は少なくないと思います。今回の言葉は劇中の台詞として表現されていますが、日常会話的な表現では『私は仲間を裏切らない。例え仲間が裏切られても』という言葉に置き換えられます。みなさんは仲間からこの言葉を聞いたとして、どのように返しますか？私が返すとしたらどのように話すだろうと考えた時、頭に浮かんだ言葉は『君はすごいね！』というものでした。信じていた仲間が裏切られたというショックは相当なものがあると思います。そのショックに耐えるだけでも大変なことなのに、それでも信じ続けることを諦めないという強靱なメンタルに対して純粋にすごいと感じたからです。

裏切られた時に抱く感情は『なんでそんなことをするんだ(言うんだ)？』だと思います。仲間として自分のことを大切に考えてくれているはずなのに・・・と非常にがっかりすることでしょう。その瞬間は、もちろんドミニクも同じような感情を抱くはずですが、しかし、そこで『そのようにした理由は、様々な事情によってそうせざるを得なかっただけで他に理由があるはずだ』と考えるのだろうと思います。自分が心から信頼している仲間が自分に背を向けるわけがないという自信があるわけです。

みなさんにも大切な仲間がいると思います。ドミニクのように自信を持って誇れる仲間は自分にとって『財産』です。財産は多ければ多いほどうれしいものであり、多くの素晴らしい財産に囲まれて日々を過ごすことができることを想像するだけでも幸せな気持ちになります。正智深谷高校で、仲間という財産を多く持つ“大富豪”になりましょう！

(編集委員：入試広報室 鈴木)

『ワイルド・スピード』シリーズ(The Fast and the Furious, Fast & Furious)は、ストリート・レーシングをテーマとしたカーアクション映画のシリーズである。日本での略称は「ワイスピ」。 全作を通じてユニバーサル・ピクチャーズの製作。(Wikipedia 参照)